

## ロジャー&amp;ミー (1989)

ROGER &amp; ME

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1990/06/30

公開情報 WB

## 【キャッチコピー】

町を巨大企業から 救うため 我らがヒーローは 単身 戦いを挑む。

## 【解説】

ミシガン州フリントは世界一の自動車会社GM（ゼネラル・モーターズ）の工場町として知られ、かつては豊かだった。自分を除く全ての親族がそこでGM社員だったと言うジャーナリストのマイケル・ムーアは、サンフランシスコの雑誌社が肌に合わず帰郷すると、不況で続々と工場が閉鎖となり、人口の1/5にあたる3万人が失業する町の危機に直面する。日本をスケープゴートにし、着々と工場を第三世界に移転し、安い賃金のお蔭で実は損をしていないのに、大量クビ切りを重ねるGMのやり口に腹を立て、ともかく会長ロジャー・スミスに町の現状を見せようと彼を追うマイケルだったが、面会申請はことごとくはねつけられ、カミカゼ取材もいつも失敗に終わる。そうこうするうちにも、マイケルの友人を含めた工場労働者たちは家賃が払えず、クリスマス・イブでさえ立ち退きを迫られる。なのに、町に激励に訪れた、かつてGMのCMキャラクタだったパット・ブーンは、失業も転職だと思って“アムウェイ”の販売員になればとたわけたことを抜かず。解雇者には、うさぎを飼育してつぶしては生活の足しにする若い女性もいれば、増加する一方の犯罪に、刑務所の看守に転職する青年もいるが、大半の者は家族ともども町を出て行くので、レンタカー屋トラックの予約はいっぱい。そこで、市が現状打破に考えた方策は観光都市への転換だったが……。元々、ゴシップ誌の編集をしていただけあって、マイケルの語り口はユーモラスで深刻ぶらないが、だからこそ、町の置かれた状況の厳しさが痛切に伝わってくる。エンタテインメントとしての価値も十分なドキュメンタリーの快作だ。

## 【クレジット】

監督	マイケル・ムーア	Michael Moore
製作	マイケル・ムーア	Michael Moore
脚本	マイケル・ムーア	Michael Moore
撮影	クリストファー・ビーヴァー ジョン・ブルーサック ケヴィン・ラファティ ブルース・シェーマー	Kevin Rafferty
音楽	ジュディ・アーヴィング	Judy Irving